



南風

1月11日(火) 発行

四日市市立南中学校

明けましておめでとうございます。 本年もよろしく願い申し上げます。

例年行く年来る年を見て新年を迎えると、家族で歩いて近くの神社とお寺へ新年の挨拶へ行きます。そこには、普段顔見知りである近所の多くの家族がお参りに訪れ新年の挨拶を交わし、かがり火がたかれ多くの方が暖をとりながら話に花を咲かせます。そして、お賽銭をあげ鐘を突いたり御神酒をいただいたりします。ぜんざいの振る舞いなども、町の方々がお世話していただいています。その様な毎年の行事に今年も出かけ、久しぶりに地域の方々との出会いを楽しんで新年が始まりました。今年の幕開けは、大晦日から降り始めた雪がうっすらと辺り一面に広がり銀世界の幕開けとなりましたが、なぜかそんなに寒さは感じられませんでした。今年、うさぎ年ということで、この年は大きくはねるとか跳躍の年であるとかあまり明るい話題のない今のご時世に期待が寄せられたスタートとなりました。



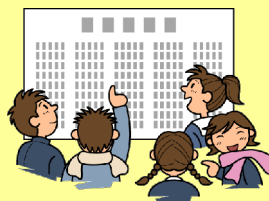
そんな1年の幕開けですが、本校は少しずつ落ち着きを取り戻し、授業はもとよりスポーツや文化活動を意欲的に取り組み活性化しつつあるように感じています。しかしながら、一部の生徒の心ない行動に南中学校の評判を落としている状況も見られます。そこで、新年という節目に心新たに、職員はもとより生徒や保護者の皆さんそして地域の皆様と共に、今まで以上に「楽しく充実した学校生活」が送れるよう取り組んでいきたいと思えます。どうか、本年もご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



生徒の皆さんも、今年1年がすばらしい年になるよう一人ひとりが、それぞれに新たな目標を立て、自分の「目標」に向かって大いなる飛躍をしてほしいと思えます。新しい年明けは、年度(学年)の総仕上げの時期でもあります。3学期は非常に短くて早く過ぎ去っていきます。やがて来る卒業や進級が、より充実したものになるよう「新年の決意」を大切に、3学期の1日1日を有意義に生活してください。

3年生は、入試本番です！ 夜型から昼型へ

本日と明日12日の実力テスト、19日～21日の卒業テストがあり、テスト後には、私立高校の入試が始まります。これまで学習してきたことはもちろんのことですが、服装・身だしなみやマナーも非常に大切なことから、普段の学校生活からきちんとできるように心掛けたいものです。それから何よりも大切なことは、健康です。風邪の流行する季節ですから、健康には特に注意を払って栄養と休養を充分とりましょう。ベストなコンディションで最高の自分を出しましょう。



一生懸命と全力を尽くすこと...

正月は、毎年箱根大学駅伝を見て過ごすことが多く、こしは早稲田大学の18年ぶりの優勝で幕を閉じて終わりましたが、今年も数々のドラマや感動がありました。1日目は、予想通り早稲田の独走に最終区の「山の神」と呼ばれる選手が3分近くの差を追い付き追い抜くという、昨年の感動を再現するような走りを見せて東洋大が3年連続逆転優勝に輝き劇的に終わりました。2日目は、雪景色の中、東洋大を先頭に次々と往路のタイム差順に6区がスタートしました。早速6区2位でスタートした早稲田の選手が、10km手前で追いつき15kmを過ぎた下りで仕掛けたところ転んでしまうもすぐに立ち上がり並走を続け、残り2kmで振り切り1位でタスキをつなぎ、87回を数える大会史上最小僅差21秒差の優勝に貢献する走りだったのではないのでしょうか？

もう一つの感動は、シード権(10位)争いの8位で走っていた國學院大の選手がゴール手前でコースを間違え、11位に下がったもののゴール手前で再度抜き、シード権を獲得するというハプニングとスリリングなシーンにドラマを感じました。このほかにも数々のドラマや感動があり、私の知らない感動も多く生まれたと思いますが、人が、一生懸命に生きることは、「それこそが、価値あるものなんだ」と.....

一生懸命努力することは、「人の心を動かすことができるものなんだ」と.....

「全力を尽くし努力することは、必ず輝くときがあるんだ」と.....いうことを私に感じさせてくれました。